

SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

〈宣言日・変更日〉 令和 2 年 7 月 1 日

事業所・団体としての2030年の（または中長期的な）あるべき姿		
環境を考えて木材にこだわり、災害に強く、住む人の健康を考え、長持ちする建物づくりを提案する。		
事業所・団体としてのねらい、特徴的な活動		
国産及び北欧の木材を使用することによりカーボンニュートラルの特性による環境負荷を考えた建築会社をめざす。弊社の特徴である丸太組工法（ログハウス）の推奨と認知度アップの展示会開催を心掛ける。		
各目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組	来年度の取組目標
	新建材や化学物質等を一切使わず、天然素材である国産材・欧州材を使用した建築を行い、健康に良い癒される建物を作っていきます。	継続実施。
	社員教育の一環として社外での同業者とのコミュニケーションをとりスキルを高めていきます。	年に一度国内や海外で全国の同業者さんと会議や研修会を行い、意見交換をして日々の仕事に良い影響を与えるように努力していきます。
	CO2を吸収して育つ天然木材を積極的に多く使用することで環境負荷を低減する。	木材廃棄処分の方法にも着目し、産廃処理業者の選定を含めてCO2排出量の少ない処分方法の情報収集を進め、カーボンニュートラルの状態を維持します。
	100%天然の木材で建物を建築しており自然塗料を標準採用しています。	継続実施。
	地震や火災に強い建物づくりを常に目指しております。校倉造りの丸太組工です。	耐震等級3と耐火認定（60分）を取得して災害に強いまちづくりを提案いたします。
	森林の管理を常に重視しているフィンランド産の木材で建物を建築しています。	フィンランドでは国有林を営林署がチェックして伐採計画と植林計画をしっかりと管理し、豊かな森を守っている（木材の合法性・持続可能性に配慮）。この材料による年間5棟の建築を目標とします。また、フィンランドで広く使用されているPEFC（森林認証プログラム）やFSC（森林管理協議会）をはじめとした森林認証制度についても研究をまいります。

（記載上の注意）

- 1 取組は3～5つの目標に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 目標はなるべく定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。

事業所・団体名称	株式会社 ヒデホームズ	
業種	2. 建設業	
代表者 職・氏名	職名	代表取締役社長
	氏名	大井英生
所在地	〒422-8047 静岡県駿河区中村町5番地	
URL	http://hidehomes.jp	
従業員（構成員）数	男性 5人	女性 5人 合計 10人